



第7回 JCL 西部日本大会 (ボクシング)
定岡 忍慎くんが見事優勝しました！

6月15日(日)に開催された、ボクシング第7回ジュニアチャンピオンズリーグ (JCL) 西部日本大会の15歳以下63kg級にて、桂川中学校3年生の定岡 忍慎くんが見事優勝し、西部日本の代表に選ばれました。

忍慎くんは、父親の知人の影響でボクシングを始め、ボクシング歴は約1年。9月には全国大会が後楽園ホールにて開催され、東部日本代表に選ばれた選手との対戦が予定されています。

7月18日(金)には、町長を表敬訪問。町長への大会優勝の報告と共に、今後の抱負を語ってくれました。

「大会で優勝できてほっと安心した。9月の全国大会に向けて、練習を重ねて相手を圧倒するくらい強くなりたいです。」

東部日本代表選手は未決定ながら、猛練習中の忍慎くん。将来の夢は「オリンピックで金メダルをとること」。全力全開、目標に向かって頑張ってください！



◀定岡 忍慎くん。目標の選手は井上 尚弥 選手とのこと。

▼握手を交わす町長と忍慎くん。



お宝ざっくざっく、みんなで山分け！
住民センターでお宝探しゲーム

子ども会主催の「子どもと大人のふれあい広場」。今年は住民センターでお宝探しゲームが開催されました。まず子どもたちは、いくつかのチームに分かれ、なわとびやモルック、ちえの輪などのゲームに挑戦。見事クリアすれば、「宝の地図のかけら」をゲット！それらを集めれば、「宝の鍵」の場所が分かる、というのがルールです。「宝の鍵」を早く見つけたチームから、開ける「宝箱」が選べるということで、子どもたちは知恵を出し合い協力しながら、ゲームをクリアしていきました。

念願の「宝箱」を選んで持ち帰り、開けてみるとそこには大量のお宝（お菓子）がざっくざっく！ 今日初めて会うチームの子ども同士、最初はぎこちなかったけれど、最後まで一緒にがんばってきた「仲間」たちと、仲良くお菓子を山分けしていました。



▲さかな釣りゲームに挑戦！



▲宝の地図を組み立て中



▲仲間と一緒に宝箱をお持ち帰り！



今年は豊作でしたね
ひまわりショップ 開店！

いっらっしゃいませー！園児たちの元気な声が、桂川町役場のロビーに響き渡りました。

7月7日(月)の七夕の日、桂川幼稚園の園児たちが、じゃがいもやたまねぎを販売する「ひまわりショップ」が開店しました。売り物のじゃがいも等は、園児たちが畑で自ら掘り出したもの。暑さに負けず、虫にも負けず、競うように大きなじゃがいもやたまねぎを掘り出していました。

ひまわりショップでは、お金の計算はまだ難しい様子でしたが、お客さんの「じゃがいも〇〇個ください」との注文を聞き取り、きちんとそのとおりに渡している園児もいました。今年は豊作のため、かなりの量がありましたが、園児たちの元気な呼び込みの声につられ、お客さんも途切れることなく、無事完売となりました。

